



— 本日のプログラム —

- ◆ロータリーソング『四つのテスト』
- ◆卓話 輪島市教育委員会 教育長 吉岡邦男氏  
テーマ『心の教育について』

第2417回例会（3月19日）報告

司会 谷口正和 S A A 委員長

- ◆開会点鐘 森山秀夫会長
- ◆ロータリーソング『それでこそロータリー』
- ◆会長の時間 森山秀夫会長

先週、穴水クラブの会長、幹事がお詫びに来たそうですが、ここはロータリークラブの仲間として、寛大な気持ちでよろしく願います。私も欠席致しまして申し訳ございませんでした。

草木が生長する弥生月に入りました。学校では卒業シーズン、私はまだ卒業できませんが、町では御当組（ちょうど私の子供位の年代）が曳山祭りの準備を始めております。私はこのシーズンになりますと柄でもなく花粉症が始まります。これがなければ春は最高なのですが。

今日は中尾ガバナーマンスリーの中から、ここに掲げてあります「超我の奉仕」と「ロータリーの綱領」について思うことが書いてありました。

超我の奉仕、競争よりも協調、個の利益より公の利益、どれもが高邁で格調高く、ロータリーに誇りを感じるのですが、一方で疑問も湧いてくるのです。

超我、自分を犠牲にして、自分を捨て、社会のためにお役に立っていくことができるだろうか。そこまで現実的に考えて悩む必要はないという声も聞こえてきそうです。これからの若い世代がロータリーを遠ざける事にならないでしょうか。

自分の利益よりも他人の利益、公の利益を重視しなさい。われわれみんなが哲学者でも宗教家でもありません。多くの職業人としてのメンバー、これから入ってくるであろう若い仲間たちにとって、もっと現実的な理念、目標を掲げるべきではないでしょうか。

厳しい経済状況の中で、日々、営々と努力しているわれわれ、仲間たち…、私はロータリーはもう少し現実的な目標を掲げるべきではと悩んだ。

批判を恐れるよりも問題を提起して、みんなでthinkしていきませんか。真にLoveできるロータリーのために。

私はガバナー公式訪問については疑問を持ちましたが、ここではそうだなあと思う所があります。皆様はどうでしょうか？



◆幹事報告 保下信一幹事  
・萩ロータリークラブの藤敬之助様が3月13日に逝去されましたので、弔電を送りました。

◆委員会報告 松岡恵水委員長  
◎ロータリー財団 松岡恵水委員長  
・今年度の依頼額を達成された方の中間報告を致します。泉原会員、板谷会員、今井会員、大積会員、大向会員、五嶋会員、新橋会員、柴田会員、曾又会員、徳野会員、能門会員、久岡会員、保下会員、前田会員、町元会員、室本会員、森山会長、八井会員、矢間会員、松岡会員以上の方が目標達成されております。



◆出席報告 泉原良光出席・ニコニコBOX副委員長

3月19日の暫定出席率：68.42%

(出席26名、欠席12名)

3月5日の確定出席率：71.05%

(出席26名、欠席12名、メーク加算1名)

メーク：3月17日 小松RC 中室勝郎会員

◆ニコニコBOX報告 泉原良光副委員長  
・保下さん、卓話よろしく願います。

濱野末子会員、泉原良光会員  
・オートボックス小松店を旧8号線から沖町へ移転、近代的な店で15日スタートしました。 室本隆輔会員

◆卓話 保下信一会員  
テーマ『電気工事と高所作業車について』



電気工事をして46年になり、当時と現在を比較して話されました。当時は、高い所又は電柱工事は、ハシゴ・足場を使い、電柱ならば足場ボルトを利用して高い所に上ったそうです。そういった中で、高い所の昇り降りの際、手が滑った、足が滑ったでの転落、墜落事故が多くあったため、30年位前より墜落等の事故を減らす目的で高所作業車が開発され、電気工事に高所作業車を使用する目的などをお話されました。

◆閉会点鐘 森山秀夫会長  
[編集：町元和夫会員]